

令和4年度 インフルエンザ予防接種 説明書

インフルエンザとは

インフルエンザウイルスの感染による急性感染症の一つで、インフルエンザにかかっている人が咳やくしゃみをするによりウイルスが空気中に広がり、それを吸い込むことによって感染します。

症状

突然の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などで、のどの痛み、咳、鼻水などもみられます。普通のかぜに比べて全身症状が強いのが特徴です。

予防法

- ①流行前に予防接種を受けましょう。
- ②十分な栄養や休息をとりましょう。
- ③室内では加湿器などを使って加湿しましょう。
- ④帰宅時や、料理・食事の前など、口や鼻に触れる前にこまめに手を洗いましょう。
- ⑤外出時はマスクを着用し、他の人との距離をとりましょう。



予防接種の効果

予防接種によりインフルエンザを100%予防することはできませんが、重症化を防ぐことができます。また、ワクチンが十分な効果を維持する期間は接種後約2週間後から約5か月とされています。

